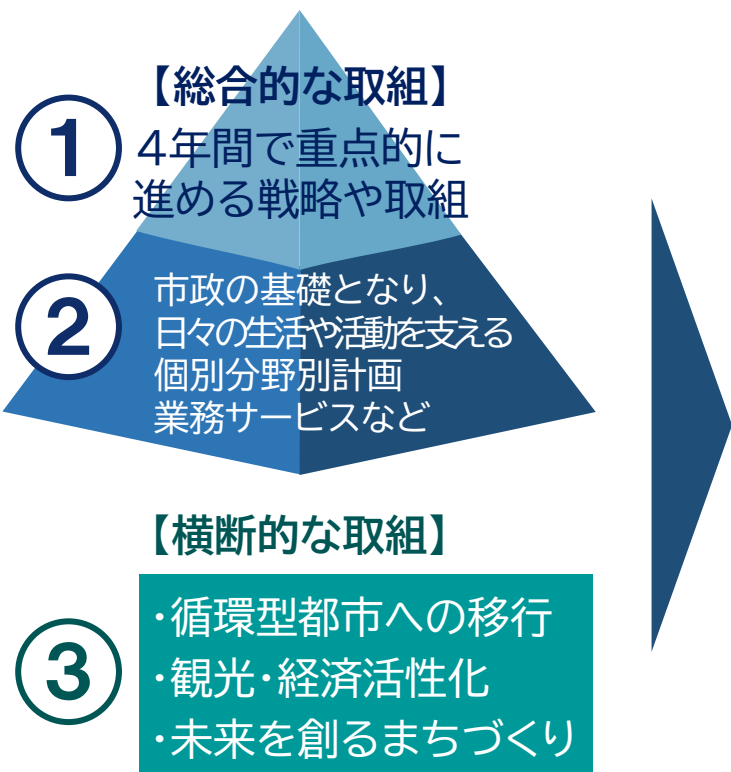


令和8年度 健康福祉局 運営方針

I 基本目標

令和8年度は、現在策定を進めている、「市民の実感」を最上位目標とした「横浜市中期計画2026-2029」※1の初年度です。市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら取組を推進し、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。



健康福祉局では、中期計画※1を踏まえ、基本目標に基づいて、「誰もが暮らしやすいと実感できるまちづくり」を進めていきます。

【基本目標】

今日の安心 明日の安心 そして将来への安心に向けて

【令和8年度 重点取組】

◆小児医療費助成の拡充 ①

子育て世帯の経済的負担感を軽減し、「ゆとり」の創出を図るため、医療費（保険診療分）の自己負担無償化を18歳年度末まで拡大します。
（令和8年6月実施予定）

◆受動喫煙対策の推進 ① ②

屋外におけるさらなる受動喫煙対策を進めるため、路上喫煙が多発する場所のパトロールを実施します。また、望まない受動喫煙のない暮らしの実現に向けて、効果的なプロモーションを実施します。

◆特別養護老人ホームの待機期間短縮 ① ②

特別養護老人ホームへの入所を必要とされている方が早期に入所できるよう、コーディネーターが入所申込者の状況を踏まえて提案を行うなど、入所申込者と施設とのマッチング機能を強化します。

◆社会参加と介護予防の推進 ① ②

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、就労的活動・通いの場等への社会参加や、健診・医療・介護データ等を活用したフレイル対策等の介護予防を推進します。

令和8年度 健康福祉局 運営方針

II 目標達成に向けた施策

【4つの施策の柱と主な取組】

健康・福祉に関する4つの施策の柱を「地域福祉保健と健康づくりの推進」、「高齢者保健福祉の推進」、「障害者施策の推進」、「生活基盤の安定と自立の支援等」とし、スピード感を持って取り組んでいきます。

◆地域福祉保健と健康づくりの推進

新中期

政策群3 医療・保健
政策群8 暮らし・コミュニティ

第5期横浜市地域福祉保健計画に基づき、福祉保健の取組への住民参加を促進し、地域活動団体や社会福祉施設等と行政が協働して、地域づくり、支え合いの取組を進めます。また、健康横浜21の推進に取り組むとともに、禁煙支援・受動喫煙対策を進めます。

地域ケアプラザ運営事業、民生委員・児童委員事業、地域福祉保健計画推進事業、健康横浜21の推進事業、禁煙支援・受動喫煙防止対策事業

◆高齢者保健福祉の推進

新中期

政策群6 高齢・長寿

よこはまポジティブエイジング計画に基づき、高齢者の社会参加促進、データを活用したフレイル対策の推進、介護人材の確保、認知症施策の推進など、さまざまな高齢者施策にしっかりと取り組みます。また、特別養護老人ホームの待機者対策も進めます。

高齢者の社会参加促進、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業、特別養護老人ホームの待機者対策、介護人材の確保、認知症施策の推進

◆障害者施策の推進

新中期

政策群7 障害児・者

障害のある人が自らの意思により自分らしく生きることができるよう、障害者の地域生活支援、障害福祉人材の確保、障害者差別解消・障害理解の促進など、第4期横浜市障害者プランの取組を推進します。また、こころの健康対策や依存症対策にも取り組みます。

障害者の地域生活支援、障害福祉人材の確保、多機能型拠点の整備、障害者差別解消・障害理解の推進、こころの健康対策、依存症対策事業

◆生活基盤の安定と自立の支援等

新中期

政策群4 こども・子育て
政策群8 暮らし・コミュニティ

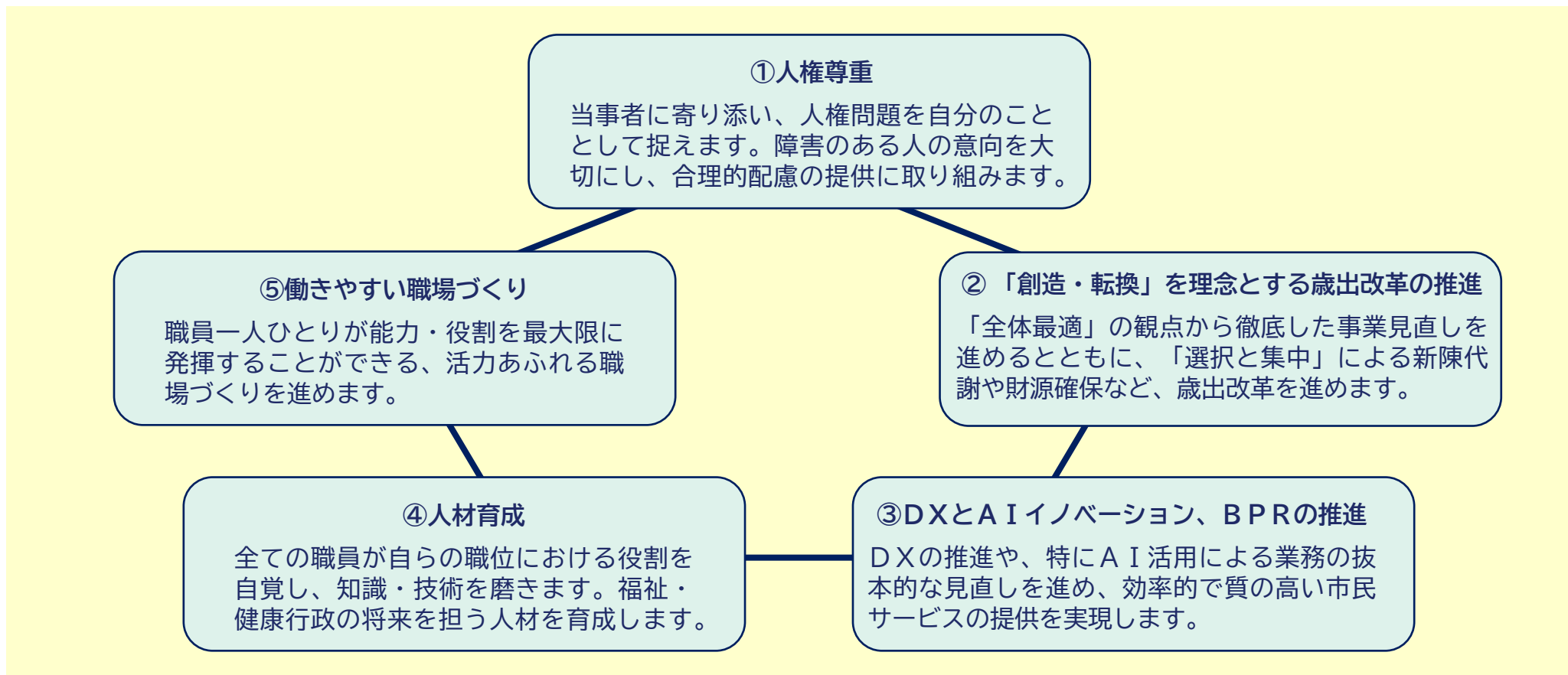
生活基盤の安定を基本に、市民の皆様が安心して暮らせる環境づくりを進めます。生活にお困りの方には、生活困窮者自立支援事業を通じて、就労支援・家計改善など自立に向けた支援を積極的に進めるとともに、包括的な相談支援を実施できる体制づくりを進めます。また、火葬の安定供給及び墓地需要への対応を図るため、斎場・墓地の管理運営、整備に取り組みます。

生活保護・生活困窮者自立支援事業、横浜市ひきこもり総合支援・若者相談センター事業、ホームレス等自立支援事業、小児医療費助成事業、国民健康保険事業、斎場・墓地の管理運営・整備

令和8年度 健康福祉局 運営方針

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

人権尊重を基調としながら、歳出改革や人材育成を一層推進し、持続可能な市政運営を実現する効率的・効果的な組織運営に取り組んでいきます。



Ⅳ 「GREEN×EXPO 2027」(横浜グリーンエクスポ)の成功に向けた取組

令和8年度に開幕する「横浜グリーンエクスポ」の成功に向け、局関連イベント開催時の周知・啓発や、ポスターやリーフレットへの案内掲載など、あらゆる機会を捉えて市民の皆様の期待感や高揚感の醸成に取り組み、来場意欲の向上につなげます。さらに、脱炭素の取組や循環型社会形成を進め、環境にやさしいグリーン社会の実現に向けた取組を将来にしっかりとつなげていきます。